

【製品評価技術基盤機構】

平成29年度第4四半期における公益法人等への契約以外による支出の状況

平成30年 4月 27日時点

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める 会費一口当たりの金額、もしくは 最低限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等
1	(一財)日本規格協会 法人番号 9010405010460	研修会参加費	1,328,400	-	4月18日 5月24日 5月26日 7月13日 9月25日 10月19日 11月7日 11月13日 11月29日 2月22日 3月19日 3月26日	工業標準化法に基づく製品認証機関登録制度等にかかる業務において審査員は立入検査を行うにあたり、その資格基準として品質管理に関する適切な知識を持っていることが要求される。そのため、当該知識等を習得できる研修を受講するもの。  (研修9種のべ13人) ○ISO9000セミナー ISO9001要求事項解釈コース 22,680円  ○ISO国際標準化研修 初級編 受講料 23,760円(=11,880円×2人)  ○ISO国際標準化研修 中級編 受講料 14,040円  ○IEC国際標準化研修 初級編 受講料 11,880円  ○IEC国際標準化研修 中級編 受講料 14,040円  ○JIS品質管理責任者セミナー 受講料 483,840円(=120,960円×4人)  ○品質管理セミナー 入門コース 受講料 36,720円  ○品質管理と標準化セミナー 2日間コース 受講料 712,800円(=356,400円×2人)  ○新規JIS制定説明会 8,640円
2	(一財)日本科学技術連盟 法人番号 3011005003769	研修会参加費 学会参加費	990,000	-	12月14日 1月29日 3月6日 3月15日	平成29年度内にISO/IEC17025:2005の改正が予定されており、マネジメントシステム要求事項にはISO9001が適用される。改正された規格に適應した体制を構築し、適切な審査を実施するために、必要となるマネジメントシステムの規格に関する最新の知識を習得するために当該研修を受講するもの。  (研修1種、学会1種、のべ19人) ○ISO 9001:2015要求事項の詳細解説コース 972,000円(=54,000円×18人)  ○日本信頼性学会2017年度第2回フォーラム 参加費 18,000円
3	(公社)日本農芸化学会 法人番号 9010005018342	大会参加費 展示会出展費	317,800	-	2月22日 3月22日 3月29日	日本農芸化学会は、バイオサイエンス及びバイオテクノロジーを代表する学会であり、多彩な領域の研究者、技術者、学生、団体によって構成され、化学・生物学系の学会としては国内最大級の学会大会である。当機構の事業成果を効率的に発信するとともに、関連分野の最新情報を収集することができると思われることから、当該学会に参加・出展をするもの。  (学会1種のべ7人、展示会1種) ○日本農芸化学会2018年度大会 参加費 91,000円 (= 10,000円×2人:正会員事前申込 +13,000円×2人:非会員事前申込 +15,000円×3人:非会員当日申込)  ○日本農芸化学会2018年度大会 展示会出展費 226,800円

4	(一社)日本能率協会 法人番号 9010405010353	研修会参加費	275,400	-	10月31日 12月14日 2月16日	電気・電子機器を構成する部品の故障による製品事故が多く発生している。このような事故の原因究明調査においては、部品の経時変化も含めて、壊れた際の影響とその原因を明らかにすることが重要である。当講習会において、部品の壊れ方の原理・原則、故障部品の解明技術、トラブルの未然防止方を学び、製品事故調査の技術力向上を図るため、研修を受講するもの。  (研修1種のべ3人) ○電気・電子部品の壊れ方セミナー受講 275,400円(=91,800円×3人)
5	(公社)大阪労働基準連合会 法人番号 7120005015256	講習受講料	142,560	-	10月5日 10月16日 10月17日 3月12日 3月22日	大型蓄電池の評価試験においては、労働災害が発生しやすい作業が多く、労働災害防止にかかる知識・技術を習得した管理者のもと適切な作業管理を進める必要がある。よって受験資格となる労働安全衛生実務経験を有し、かつ大型蓄電池評価試験における管理者あるいは試験責任者を第一種衛生管理者の資格試験受験者として指名している。そこで、資格試験に向けた知識の習得のため、当該講習を受講するもの。  (講習1種のべ6人) ○第1種衛生管理者受験準備講習 受講料 142,560円(=23,760円×6人)
6	(公社)日本化学会 法人番号 7010005016422	年会費	100,000	-	2月28日	日本化学会は化学に関する学術の進歩・技術の発展・産業の振興・知識の普及並びにそれらを担う人材の育成を目的とする日本では最大規模の団体である。公示名称付与業務として、国際的ルールや化学物質関係法令との一層の命名方法整合に取り組む際、最新の知見の入手や人材育成に必要なもの。  (年会費 4口) ○日本化学会 年会費 100,000円(=25,000円×4口)
合計			3,154,160			